

# 教育のひろば

## 新屋幼稚園の取り組み

園長●福澤宗治  
園児●87人

# さまざまな体験で ひとつひとつ成長

「教育のひろば」とは

各学校や幼稚園の特色ある取り組みを紹介するコーナーです。

編集委員は、教育委員会の広報委員会に所属する各学校や幼稚園の教師です。

## 力を合わせた

### おみせやさんごっこ

異年齢児交流の一つ『おみせやさんごっこ』では、つばめ組（五歳児）の子どもたちが、家庭から持ち寄った空き容器などを使い、考えたり工夫したりしながら品物を作りました。本物そっくりにできている品物に、年中・年少組・お家の人たちも感動していました。

グループの友だちと力を合わせて仕上げた素敵なお店がオープンです。「いらつしゃい！」とお店の店員になりきる子どもたち。かわいいお客さんがたくさん買い物に来てくれて大満足でした。



「これ くださーい!!」

## 繰り返し

### 目標に向かって

園庭にある雲梯<sup>うんたい</sup>・登り棒は、子どもたちにとって挑戦意欲を持たせる魅力ある固定遊具です。「先生、雲梯して来るね」「登り棒に登れるようになったから見てて!」といった園庭に飛び出して行きます。冬になり固定遊具の鉄の棒は冷たくても、子どもたちの心は、「雲梯が渡れるようになりたい!」「登り棒に登れたらいいな!」という熱い思いでいっぱいです。日々繰り返し自分の目標に向かって取り組んでいます。

そんな子どもの小さな柔らかい手のひらは、いつのまにか豆ができて



役員さんの焼きいもおいしいよ!

硬くなっています。（この豆を頑張り豆と呼んでいます）やってみたという意欲や、できたという達成感が味わえた時、心も体も成長するのでしょうか。



「見ててね、渡れるんだよ」

## いとおしく思う気持ち

米大リーグ・マリナーズのイチロー選手は、今年もさまざまな記録を打ち立てました。先日テレビのインタビュで、記録的な結果を残し続ける理由を聞かれて、「野球が好きなので、野球を続けることで自ずと結果がついてくる。」という話をしていました。イチローは、三歳からボールを握ったようです。

今から七年前、私にはイチローのお父さんが書いた本を読む機会がありました。その中に心に残る話がありました。それは、

イチローが小学生になって本格的に大好きな野球を始めた頃、お父さんが毎晩、イチローの足をさすってあげたという話です。野球を一生懸命にやるイチローをいとおしく思う気持ちがそついった優しさになったのだと思います。イチローがこの時どう思っていたかは書いてありませんが、お父さんの気持ちは掌から伝わる温かさを通じて感じるこができたと思いますし、今のイチローの支えに

なっているのかもしれない。

そう言えば、私が小さかった頃、おばあちゃんが、私の足をさすって「大きくなれ。大きくなれ。」といってくれていたのを思い出します。その言葉の裏には「素直で明るい子に育て。」といった思いがこもっていたと思います。もうおばあちゃんが亡くなってかなり経ちましたが、今でもこの光景は、小春日和の暖かい縁側と陽のにおいがする座布団と共に蘇ってきます。

## 教育相談室

◆問合せ・相談申込  
教育課学校教育係  
☎74-3131  
内線510



さて、相談を続けていきますと、時々、お母さんたちイチローのこの話をするこが

あります。そして必ず、「私は子どもが大きくなってしまったのもう手遅れですが、お母さんはまだ間に合いますね。何でも気がついた時に実行することがベストだと思つのです。」と付け加えます。

今年もたくさんのお母さんたちとお話をする中で「いいなあ」とつく素直な心、子どものために実行しようとする温かな心」に触れるこができました。



どっちが長く回せるかな!?

## 「ごま回し」に挑戦

ひよこ組(三歳児)は、ひもを使わないひねりごまに挑戦しています。どうやったら回るのがわからない子は、片手で摘まんてひねりますが、上手くいきません。直ぐに両手を擦り合わせて、回すこができた子は、聞いてみると経験がある子でした。やはり何事も経験があると違うと思います。「色を付けてみたい!」と考えが出され、色付けもしました。

毎日、挑戦する中でより長く回したり、色の変化を楽しんだりしています。

## 学校通信

### 心から感謝「ありがとう!」

本園では、保護者や地域の方々との温かい協力をいただき幼稚園教育を進めています。今回は、PTAの方の心温まる作業を紹介します。

それは、遊戯室にあるトランポリン枠の補修作業です。幼稚園でも大人気の遊具の一つですので、使い方が激しく、あちこちの直しが大変です。そこでPTAの方たちは、子どもたちが安全で楽しく遊べるようにと、マットレスやあまり布を持ち寄り、考えを出し合い工夫しながら、ピックリするほどきれいに仕上げました。生まれ変わったトランポリンで、子どもたちは、毎日元気一杯にピョンピョン遊んでいます。

